

ご参考 生命保険会社が破綻した場合

生命保険会社の経営が破綻した場合でも契約がなくなるわけではありません。

「生命保険契約者保護機構」により一定の契約者保護が図られます。
破綻時点の責任準備金の90%（高予定利率契約を除く）までは原則補償され、残りの10%については更生計画などにより決定されることとなります。この保護機構には、国内で事業を行うすべての生命保険会社が加入しております。

生命保険契約者保護機構	TEL 03-3286-2820 月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く） 午前9時～正午、午後1時～午後5時 ホームページアドレス http://www.seihohogo.jp/
-------------	--

この資料は今後、事前の連絡なしに変更される場合があります。なお、この資料に記載したいかなる内容も将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

投資リスクについて

投資型年金保険・投資型終身保険は、年金額、給付金額、解約返戻金額等が特別勘定資産の運用実績に基づいて増減するしくみの保険商品です。特別勘定資産は、投資信託を通じて国内外の株式・債券等に投資されますので、特別勘定の資産運用には、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。株価や債券価格の下落、為替の変動等により、解約返戻金等のお受取りになる金額の合計額が、払込保険料の額を下回り、損失を生じるおそれがあります。定額年金保険・終身保険・養老保険は、商品によっては、積立金を一般勘定で管理し、積立利率で運用するしくみがあり、保険期間中の解約返戻金などに、市場金利の変動に応じた市場価格調整が適用されることなどから、その受取額等が払込保険料を下回り、損失を生じるおそれがあります（終身保険は、契約者・被保険者が同一の場合、契約者が年金を受取る取扱は原則としてありません）。また、外貨建商品の場合には為替リスクがあり、損失を生じるおそれがあります。

費用について

年金保険・終身保険・養老保険・終身医療保険には、契約時にご負担いただく契約初期費用、運用期間中にご負担いただく保険関係費用や資産運用関係費用、解約時の費用（解約控除）、年金受取期間中にご負担いただく費用などがあります。ご負担いただく諸費用や料率は、商品により異なりますので、詳細は、商品ごとの「商品パンフレット」「特に重要なお知らせ（契約概要・注意喚起情報）」などをご覧ください。

ご留意いただきたい事項について

「年金原資」「年金の総額」に最低保証がある年金保険が最低保証されるためには、お申込時にご指定いただく運用期間満了まで運用していただく必要があるものがあります。また、年金受取期間中に年金の一括受取を選択された場合、「年金原資」「年金の総額」の最低保証がなくなることがあります。場合によっては、お受取りになる年金および年金の一括受取額の合計額が払込保険料の額を下回ることがあります。年金保険・終身保険・養老保険・終身医療保険は、ご契約の解約・一部解約等を行った場合、解約返戻金には最低保証はありません。また、所定の解約手数料がかかる場合があります。事業保険は、解約返戻金を算出する解約返戻率がご契約内容、被保険者のご年齢・性別等により異なります。解約された場合、解約返戻金は通常払込保険料を下回ります。

記載の商品・取扱内容は2018年8月現在のものであって今後変更される場合があります。

ご検討・お申込みに際しては、「商品パンフレット」「特に重要なお知らせ（契約概要・注意喚起情報）」「ご契約のしおり・約款」などをあわせてご覧ください。詳しい内容は、販売資格を有した弊社担当者（生命保険募集人）までお問い合わせください。

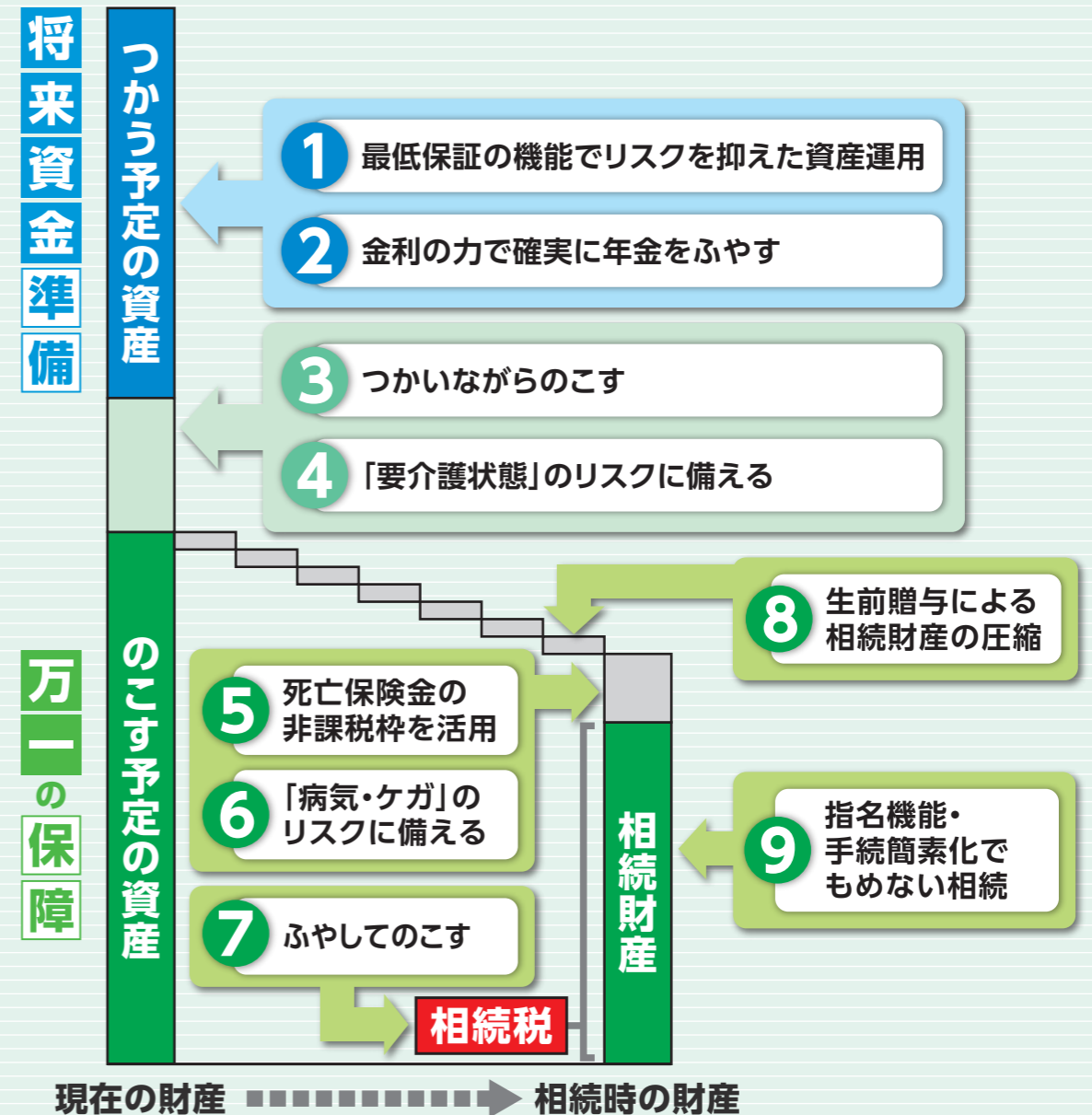
税務の取扱については、2018年7月現在施行中の税制によるものです。将来変更の可能性がありますが、個別の税務の詳細につきましては、税務署や税理士等、専門家にご相談ください。

この資料のいかなる部分も、一切の権利は野村證券に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ無断で複製または転送等はできません。

〈野村〉がご提案する

保険活用のポイント

個人のお客様



法人のお客様

経営への備え

10 事業保険を活用した財務対策・退職金準備 (Financial strategy and retirement fund preparation using business insurance)

保障の内容

つかう
「将来資金準備」(運用・年金) ※法人の退職金準備含む

・本資料では商品の主なポイントについて記載しており、実際の取扱内容等は年齢等により異なる場合があります。詳細につきましては各商品の「特に重要なお知らせ(契約概要・注意喚起情報)」などをご覧ください。
・既に契約中の保険商品がある場合、商品によっては既契約の増額も可能ですのであわせてご検討ください。
・金利の変動等により、加入年齢・取扱内容が異なる場合や商品の取扱が停止・終了となる場合があります。

*1 「活用のポイント」は一般的な活用方法を例示したもので、お客様のご希望により他の活用方法も可能です。

*2 記載の比率は、特に記載のない限り一時払保険料に対する比率です。

*3 実際の代理店手数料率、支払期間は契約内容により異なりますので、具体的な金額は設計書でご確認ください。代理店手数料は引受保険会社から野村證券に対して支払われる手数料で、お申込みいただく保険料、あるいは各費用に追加して別途ご負担いただくものではありません。また、記載の比率は、特に記載のない限り、平準払の場合は総払込保険料に対する1年あたりの比率、一時払の場合は一時払保険料に対する比率です。

通貨	保険料払込方法	健康告知	その他のご意向(活用のポイント)*1	商品名	被保険者加入年齢(満年齢)	期間	通貨	保険料	お客様にご負担いただく費用*2		代理店手数料*3	
									契約初期費用	その他費用	初年度	2年目以降
1 最低保証の機能でリスクを抑えた資産運用												
円貨	該当なし			該当なし								
外貨	平準払	該当なし		該当なし								
外貨	一時払	なし	外貨の年金と一部投資信託で運用しながら年金を確保	第一フロンティア投資型年金(外貨建・ターゲット型)	0~85歳	運用期間 5・10年	米ドル建 豪ドル建	3万 米ドル~ 豪ドル~	-	・積立利率を設定する際に保険契約の締結・維持などに必要な費用を控除 ・(変額部分)保険契約関係費 ・(変額部分)資産運用関係費 ・定額の終身保険に移行後に係る費用 ・年金管理費 ・通貨換算に係る費用 ・解約控除	3.00% または 3.90%	・積立金額の0.10%または0.80% ・5年間
外貨	一時払	あり		該当なし								
2 金利の力で確実に年金をふやす												
3 つかいながらのこす												
円貨	平準払	該当なし		該当なし								
円貨	一時払	なし	円貨の金利でふやしながらか年金を確保	マスミューチュアル定額年金	0~89歳	据置期間 0~10年	円建	次の①②を満たす保険料 ① 200万円~ ② 年金額 10万円~	4.0%	・積立利率を設定する際に保険契約の維持、死亡保障などに必要な費用を控除	1.0%	なし
円貨	一時払	あり		該当なし								
外貨	平準払	該当なし		該当なし								
外貨	一時払	なし	外貨の金利でふやしながらか年金を確保	マスミューチュアル定額年金(米ドル建・豪ドル建)	0~89歳	据置期間 0~20年	米ドル建 豪ドル建	次の①②を満たす保険料 ① 5万 米ドル~ 豪ドル~ ② 年金額 1,000 米ドル~ 豪ドル~	5.5%	・積立利率を設定する際に保険契約の締結・維持、死亡保障などに必要な費用を控除 ・通貨換算に係る費用 ・年金管理費	3.0%	・0.425%~1.0% ・4年間
外貨	一時払	あり		該当なし								
4 「要介護状態」のリスクに備える												
円貨	該当なし			該当なし								
外貨	平準払	該当なし		該当なし								
外貨	一時払	なし	介護のリスクに備えながら外貨の金利でふやしながらか年金を確保	マニユライフ定額年金(外貨建・介護保障型)	55~80歳	据置期間 10年	米ドル建 豪ドル建	2万 米ドル~ 豪ドル~	-	・積立利率を設定する際に保険契約の維持などに必要な費用を控除 ・介護年金の一括支払に係る費用	3.0%	・1.0% ・4年間
外貨	一時払	あり		該当なし								
8 生前贈与による相続財産の圧縮												
円貨	該当なし			該当なし								
外貨	平準払	なし	定期的に毎年保険料を払い込み外貨の金利で年金を確保	マスミューチュアル定額年金(外貨建・円積立型)	0~70歳	保険料払込期間 10~50年 据置期間 0~10年	米ドル建 豪ドル建	月払 2万円~ 年払 24万円~	-	・保険関係費 ・年金管理費 ・通貨換算に係る費用 ・解約控除	0.71%~2.50%	・0.10%~0.33% ・6年間
外貨	平準払	あり		PGF養老保険(米ドル建・平準払・年金受取型)	0~70歳	保険料払込期間 40~85歳(5歳さざみ)	米ドル建	月払 30米ドル~ 半年払 180米ドル~ 年払 360米ドル~	あり(一律に記載不可)	・保険関係費 ・保険料より控除される費用 ・各種お取扱い、お受取りに係る費用 ・解約控除	0.59%~2.34%	・0.09%~0.50% ・9年間
外貨	一時払	該当なし		該当なし								

保障の内容

のこす
「万一の保障」(一時金・年金) ※法人の事業保障含む

5 死亡保険金の非課税枠を活用

9 指名機能・手続き簡素化でもめない相続は全商品が該当します。

・本資料では商品の主なポイントについて記載しており、実際の取扱内容等は年齢等により異なる場合があります。詳細につきましては各商品の「特に重要なお知らせ(契約概要・注意喚起情報)」をご覧ください。
 ・既に契約中の保険商品がある場合、商品によっては既契約の増額も可能ですのであわせてご検討ください。
 ・金利の変動等により、加入年齢・取扱内容が異なる場合や商品の取扱が停止・終了となる場合があります。
 ※1 「活用のポイント」は一般的な活用方法を例示したもので、お客様のご希望により他の活用方法も可能です。 ※2 記載の比率は、特に記載のない限り一時払保険料に対する比率です。 ※3 実際の代理店手数料率、支払期間は契約内容により異なりますので、具体的な金額は設計書でご確認ください。代理店手数料は引受保険会社から野村證券に対して支払われる手数料で、お申込みいただく保険料、あるいは各費用に追加して別途ご負担いただくものではありません。また、記載の比率は、特に記載のない限り、平準払の場合は総払込保険料に対する1年あたりの比率、一時払の場合は一時払保険料に対する比率です。

通貨	保険料払込方法	健康告知	その他のご意向(活用のポイント)*1	商品名	被保険者加入年齢(満年齢)	通貨	保険料	お客様にご負担いただく費用*2		代理店手数料*3	
								契約初期費用	その他費用	初年度	2年目以降
3 つかいながらのこす											
円貨	一時払	なし	金利を活用し定期金を受け取りながら死亡保障を確保	第一フロンティア 終身保険 (円建・定期受取型)	0~87歳	円建	100万円~	1.01%~1.80%	・積立利率を設定する際に保険契約の維持などに必要な費用を控除 ・死亡保険金・定期支払金・特約年金に係る費用	0.75%	なし
外貨	一時払	なし	金利を活用し定期金を受け取りながら死亡保障を確保	第一フロンティア 終身保険 (外貨建・定期受取型)	0~85歳	米ドル建 豪ドル建 ユーロ建	米ドル~ 3万 豪ドル~ ユーロ~	1.80%~6.50%	・積立利率を設定する際に保険契約の維持などに必要な費用を控除 ・死亡保険金・定期支払金・特約年金・通貨換算に係る費用	1.25%~4.00%	・積立金額の0.10%~0.60% ・5年間
		あり	死亡保障を確保しながら、特別勘定での運用部分は自分で受け取ることもできる	メットライフ終身保険 (外貨建) 定額保障&投資コース	0~85歳	米ドル建 豪ドル建	基本保険金額 3万 米ドル~ 豪ドル~	あり (一律に記載不可)	・死亡・高度障害保障、資産運用・通貨換算に係る費用 ・特約に係る保険関係費用、運用関係費用	3.0%	・0.8% ・6年間
7 ふやしてのこす											
	平準払	あり	解約返戻金をなくし割安な保険料で大きな保障を確保(同社比)	エヌエヌ定期保険 (無解約返戻金型)	15~75歳	円建	保険金額 50万円~	-		1.33%~6.66%	・0.04%~0.20% ・4年間
円貨	一時払	なし	特別勘定で運用しながら保障を確保	三井住友プライマリー 投資型終身保険 (ターゲット型)	15~80歳	円建	300万円~	5.0%	・保険関係費:積立金額に対して年率2.37%~2.79% ・資産運用関係費:特別勘定の資産残高に対して年率0.18%程度 ・年金管理費	1.00%~2.36%	なし
	一時払	なし	円の金利で保障を確保	マスミュージアール 定額終身保険	70~90歳	円建	200万円~	2.5%~5.0%	・積立利率を設定する際に保険契約の維持・死亡保障などに必要な費用を控除	0.5%~0.8%	なし
	一時払	なし	2年後から保険料より増えた保障を確保	第一フロンティア 終身保険 (円建・無告知型)	40~90歳	円建	200万円~	-	・積立利率を設定する際に保険契約の締結・維持などに必要な費用を控除 ・死亡保険金・特約年金に係る費用、解約控除	0.50%	なし
外貨	一時払	なし	外貨の金利で2年後から保険料より増えた保障を確保	第一フロンティア 終身保険 (外貨建・無告知型)	40~90歳	米ドル建 豪ドル建	2万 米ドル~ 豪ドル~	-	・積立利率を設定する際に保険契約の締結・維持などに必要な費用を控除 ・死亡保険金・円建終身移行・特約年金・通貨換算に係る費用、解約控除	2.00%~4.00%	・積立金額の0.10% または0.20% ・5年間
外貨	一時払	なし	外貨の金利でふやしながら保障を確保	三井住友プライマリー 外貨建定額終身保険	0~87歳	米ドル建 豪ドル建 ユーロ建	1万 米ドル~ 豪ドル~ ユーロ~	-	・積立利率を設定する際に保険契約の維持などに必要な費用を控除 ・年金管理・通貨換算に係る費用	3.75%	・0.50% ・9年間
	一時払	あり	外貨の金利で当初から一時払保険料を上回る保障を確保	マニユライフ終身保険 (外貨建)	60~87歳	米ドル建 豪ドル建	2万 米ドル~ 豪ドル~	8.9%~9.8%	・積立利率を設定する際に保険契約の維持などに必要な費用を控除 ・死亡・高度障害保障に係る費用	3.9%~4.7%	・1.0% ・4年間
	一時払	あり	メットライフ終身保険 (外貨建) 定額保障コース	0~85歳	米ドル建 豪ドル建	基本保険金額 3万 米ドル~ 豪ドル~	あり (一律に記載不可)	・死亡・高度障害保障、資産運用・通貨換算に係る費用	3.0%	・0.8% ・6年間	
8 生前贈与による相続財産の圧縮											
外貨	平準払	あり	4 「要介護状態」のリスクに備える	PGF終身保険 (米ドル建・平準払・介護保障型)	0~75歳	米ドル建	月払 30米ドル~ 半年払 180米ドル~ 年払 360米ドル~	あり (一律に記載不可)	・保険関係費 ・保険料より控除される費用 ・各種お取扱い、お受取りに係る費用 ・解約控除	0.50%~3.08%	・0.10%~0.84% ・9年間
円貨	平準払	あり	定期的に毎年保険料を払い込み保障を確保	PGF終身保険 (円建・平準払)	0~65歳	円建	月払 3,000円~ 半年払 18,000円~ 年払 36,000円~	開示なし		0.30%~1.70%	・0.06%~0.50% ・9年間
	一時払	なし	円貨で保険料を払い込み贈与に活用しながら保障を確保	マスミュージアール 生存給付金付終身保険 (円建)	50~80歳	円建	1,500万円~	2.0%	・積立利率を設定する際に保険契約の締結・維持、死亡保障などに必要な費用を控除 ・死亡保障に係る費用	0.5%	なし
外貨	一時払	なし	外貨で保険料を払い込み贈与に活用しながら保障を確保	マスミュージアール 生存給付金付終身保険 (外貨建)	50~90歳	米ドル建 豪ドル建	5万 米ドル~ 豪ドル~	4.0%	・積立利率を設定する際に保険契約の締結・維持、死亡保障などに必要な費用を控除 ・死亡保障、通貨換算に係る費用	3.0%	・0.15%~0.30% ・4年間
外貨	一時払	あり	6 「病気・ケガ」のリスクに備える	マスミュージアール 終身医療保険 (外貨建)	20~80歳	米ドル建 豪ドル建	次の①②を満たす保険料 ① 2万 米ドル~ 豪ドル~ ② 入院給付金日額 50 米ドル~ 豪ドル~	6.0%	・保険契約の締結・維持、給付金などの保障に必要な費用を控除 ・通貨換算に係る費用	4.7%	・0.825% ・4年間

保障の内容

「経営への備え」(事業保険)

・本資料では商品の主なポイントについて記載しており、実際の取扱内容等は年齢等により異なる場合があります。詳細につきましては各商品の「特に重要なお知らせ(契約概要・注意喚起情報)」をご覧ください。
 ・金利の変動等により、加入年齢・取扱内容が異なる場合や商品の取扱が停止・終了となる場合があります。

*1 「活用のポイント」は一般的な活用方法を例示したもので、お客様のご希望により他の活用方法も可能です。
 *2 保険年齢:満年齢で計算し、1年未満の端数は6か月以下のときは切り捨て、6か月を超えるときは切り上げ。
 *3 実際の代理店手数料率、支払期間は契約内容により異なりますので、具体的な金額は設計書でご確認ください。代理店手数料は引受保険会社から野村証券に対して支払われる手数料で、お申込みいただく保険料、あるいは各費用に追加して別途ご負担いただくものではありません。また、記載の比率は総払込保険料に対する1年あたりの比率です。
 *4 第1保険期間(ご契約から10年間)中の災害以外の原因による死亡・高度障害保険金の支払額は、払込保険料累計額よりも少ない金額となります。

通貨	保険料 払込方法	健康告知	其他のご意向(活用のポイント)*1	商品名	被保険者 加入年齢	保険金額	お客様に ご負担いただく費用	代理店手数料*3		
								初年度	2年目以降	
円貨	平準払	なし	10 事業保険を活用した 財務対策・退職金準備	該当なし			なし (事業の運営上必要とする経費などをあらかじめ見込んで保険料に含めています)			
		あり		エヌエヌ事業保険 定期保険	NN エヌエヌ生命	15~80歳 (満年齢)		50万円 ~9億円	0.05% ~7.50%	・0.00% ~0.70% ・4~9年間
		あり		マニライフ事業保険 定期保険	Manulife マニライフ生命	20~70歳 (保険年齢)*2		3,000万円 ~7億円	0.79% ~2.31%	・0.02% ~0.06% ・4年間
		あり		マニライフ事業保険 災保重点期間付定期保険	Manulife マニライフ生命	20歳~65歳 (保険年齢)*2		500万円 ~5億円*4	0.79% ~1.96%	・0.02% ~0.05% ・4年間
		あり		エヌエヌ事業保険 通増定期保険	NN エヌエヌ生命	25~70歳 (満年齢)		基本保険金額 100万円 ~1億4,050万円	定期保険部分: 0.00%~0.36% 通増定期保険部分: 0.37%~3.00%	定期保険部分: ・0.00%~0.06% ・9年間 通増定期保険部分: ・0.00%~0.03% ・4年間
		あり		マスミューチュアル 事業保険 新通増定期保険	MassMutual FINANCIAL GROUP マスミューチュアル生命	25~70歳 (保険年齢)*2		基本保険金額 3,000万円 ~2億円	0.445% ~2.917%	・0.023% ~0.091% ・2年間
		あり		マニライフ事業保険 新通増定期保険	Manulife マニライフ生命	18~70歳 (保険年齢)*2		基本保険金額 500万円 ~1億4,000万円	0.34% ~3.00%	・0.02% ~0.10% ・最大4年間
外貨	一時払	なし		エヌエヌ事業保険 ガン保険	NN エヌエヌ生命	15~75歳 (満年齢)	ガン入院給付金日額 5,000円 ~60,000円	0.33% ~1.00%	・0.01% ~0.03% ・4年間	
		あり	該当なし							
		あり	該当なし							
		あり	該当なし							
		あり	該当なし							
		あり	該当なし							
		あり	該当なし							

● 年齢・性別・商品ごとの型などにより、保険料や解約返戻率などは異なりますので、ご希望の内容を担当者にお知らせください。
 ● 法人のお客様にはP2~5掲載の商品もご利用いただけます(P4~5掲載の「マスミューチュアル生存給付金付終身保険」を除きます)。あわせてご確認ください。
 ● マニライフ事業保険災保重点期間付定期保険のお申込みは2018年9月3日からです。